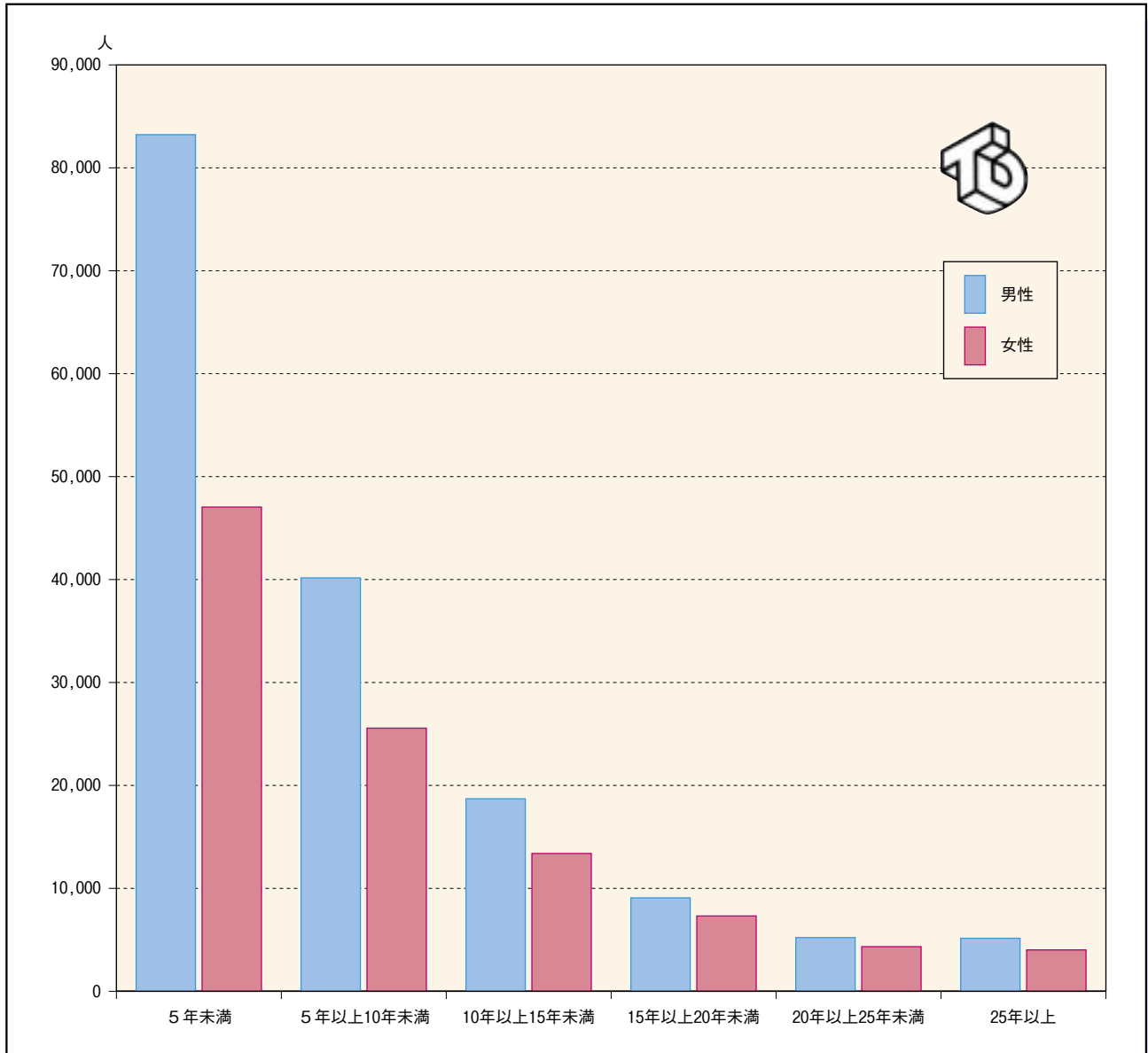


2) 患者数等

(7) 透析期間別および性別による患者数 (図表8)



透析期間	男性患者	女性患者	不詳	計	%
5年未満	83,207	47,032	92	130,331	49.5
5年以上10年未満	40,156	25,561	7	65,724	25.0
10年以上15年未満	18,700	13,385	5	32,090	12.2
15年以上20年未満	9,076	7,314	0	16,390	6.2
20年以上25年未満	5,220	4,333	0	9,553	3.6
25年以上	5,150	4,020	1	9,171	3.5

患者調査による集計

解説

透析期間別および性別による患者数

慢性透析患者の透析歴による性別分布は図表に示す通りで、男性の数がいずれの透析期間でも女性より多いが、透析歴が長くなるにつれ、その差は小さくなる。透析期間別にみると5年未満は全体の49.5%で前年度より0.3%減少し、5年以上10年未満は25.0%で0.1%増加し、10年以上15年未満は12.2%で0.1%増加し、15年以上20年未満は6.2%で不変、20年以上25年未満は3.6%で0.1%減少し、25年以上は3.5%で0.2%増加した。2005年末の調査では5年未満が50.6%であったことから、5年以上の透析歴を有する患者の増加傾向が明らかである。25年以上の長期透析患者は9,171人で前年度より896人増加した。